

2015-04-02

# ふじさわ・九条の会ニュース

NO40



発行人 ふじさわ・九条の会 事務局長 島田啓子 0466-34-5843

<http://hws2.spaaqs.ne.jp/fujisawa9jo/>

## 9条破壊の「戦争立法」を阻止しよう、闘いは今が正念場 「九条の会」の全国討論集会(3/15)開かる



3月15日、水道橋の専修大学神田キャンパス301号室で、「九条の会」全国討論集会が開かれた。全国各地の280の「九条の会」から420人が参集。「ふじさわ・九条の会」からは、斎藤隆夫、小林麻須男の両名が参加した。

### 澤地久枝さん・大江健三郎さんが冒頭挨拶

集会では、冒頭、呼びかけ人の澤地久枝さん、大江健三郎さんが挨拶された。澤地さんは沖縄の基地問題との連帯の重要性について、大江さんは9条の会の運動が世界の平和に果たしてきた役割について語った。

### 「戦争立法」で9条破壊を狙う安倍首相 渡辺治氏が情勢報告

ついで、事務局の渡辺治一橋大学名誉教授が、情勢問題について次のような基調報告を行った。現在安倍首相は、9条の上の明文改憲は先送り

にして、閣議決定で集団的自衛権を容認し、いつでも、どこでも、どんな戦争にでもあらゆる形でアメリカの戦争に協力できる体制をつくるために「戦争立法」の成立をねらっているのです。この「戦争立法」を通せば9条は全く意味はなくなり9条はあるけれども立法によって憲法が破壊されてしまいます。しかし、「戦争立法」を潰せば、閣議決定だけでは自衛隊は動かせず、安倍首相は最大の切り札を失うことになり、と語った。

### 国民の運動で「戦争立法」を阻止しよう 小森陽一事務局長が訴え

最後に小森陽一事務局長が、闘いは今が正念場、全国7000の九条の会が動きを強めよう。政治的立場を超えた個人、団体の共同を地域の隅々まで広げることが重要だと訴えた。(文責、小林)

## 今年は中学校教科書採択の年 育鵬社の教科書採択を止めさせよう 3・7、教科書問題学習会ひらかれる

3月7日、「みんなの教育・ふじさわネット」主催で教科書問題学習会が開かれました。講師

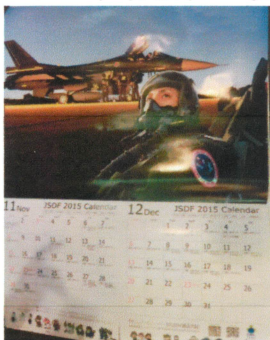


は教育評論家の依義文さん。(写真上)

### ＜育鵬社教科書の問題点＞

2016年4月から4年間使用する藤沢市立中学校の教科書は、今年の夏採択されます。

藤沢市では、前回2011年、社会科の歴史と公民の教科書は育鵬社(いくほうしゃ)が採択されましたが、育鵬社の教科書は、他と大きく異なります。



育鵬社の歴史教科書では、太平洋戦争を大東亜戦争と記述し、自衛とアジア独立のための戦争と描いています。また、公民の教科書では、天皇や自衛隊に多くの紙面を使い、憲法を変えること(高校で配布されて自衛隊カレンダー)は世界的にはよく行われていると紹介するなどして憲法改正へと誘導しています。

### ＜異例な教科書採択を決めた

#### 前回教育委員会＞

この採択をした前回の教育委員会の定例会は、異例、異常なものでした。採択方法は、5人の教育委員が4つの観点について協議し、意見を出し合い、最終的には合議により決定することになっていました。しかし、歴史の協議の冒頭、前教育長が「各教育委員のご意見、ご協議を見守らせていただきたい」と発言。前教育長が協議に不参加の中、前市長により任命された3名の教

育委員が歴史、公民ともに育鵬社を推薦。残る1名の委員が、育鵬社の教科書は藤沢市の子どもたちにふさわしくない、現場の先生からの支持はないなどの反対意見を述べましたが、3人に押し切られました。育鵬社という結論が先にありきで、子どもたちにふれあい日々の学びをともにしている現場の声を無視した採択でした。

2011年以前の採択では、必ずしも教育の専門家ではない教育委員は自らの見識を保ちつつ、審議委員会の答申等も尊重し、良識ある採択を行ってきました。藤沢の子どもたちのことをよく知る先生・学校の意見も傾聴した上での採択だったので。今夏の採択に向け、現場の声が尊重され育鵬社ではない教科書が採択されるよう、多様な学習会の開催や参加、意見表明、教育委員会の傍聴などを力を合わせて取り組みましょう。(野村)

## 集団的自衛権 NO 2. 21 かながわ大集会に参加して



(桜木町駅までパレード)

2月21日横浜山下公園で、「集団的自衛権NOかながわ大集会」が開かれ、

藤沢から地域域九条の会にも呼びかけ30人以上が参加しました。全体では8000人参加。弁護士さんの呼びかけで開かれたものでイメージカラーは黄色。私も黄色いハンカチを持って参加。最初に主催者が「今日の集会は戦争いやだ。集団的自衛権NOの一点での集いです」とあいさつ。様々な団体の旗があり、うれしく思いました。私は「アホノミクス」の造語の主の浜矩子さんの話を最前列で聞きました。「今日は絶対訴えたくて」の前置きをして「大切なもの3つ、傾ける耳・人の痛みを受けとめ涙する目・差し伸べる手。これを一つも持っていないのが安倍首相。3つを大切に、必要なのは集団的不戦の誓い」との訴えに大きな拍手でした。(小柳倫子)

## ピースリングバスツアー

### 東京大空襲戦災資料センターにて

國枝 健

「よく生き残れたねー、五才だったよねー」と感心された。確かに私は両国生まれだが、父親の転勤で生後2ヶ月で高知に移った。また2年して北九州に引っ越したのだ。セメント工場の社宅を爆撃機が超低空で通るのを毎日見ていた。それを聞いた彼女はますます驚き「あんた知ってる？広島に次に原爆を落とすのは、八幡製鉄のある北九州だったのよ」

その噂を聞き、機転のきく工員が工場にあった石炭や重油などを燃やし続けた。雲も低かったことも幸いして煙幕を張りめぐらしたようになった。原爆を積んだB-29のパイロットは予定地・北九州工業地帯を諦め長崎に向かい、二発目の原爆を落とし終戦となった。

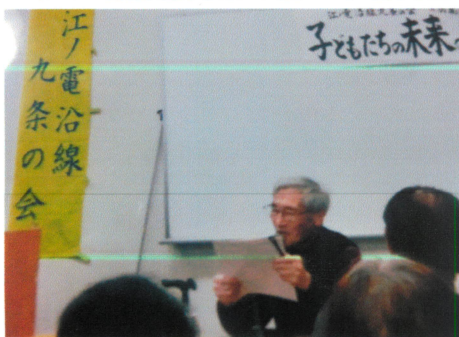
彼女はチャンチャンコを来た私の胸を何回も両手で叩きながら「あんたは本当に生命運が強いネ!」と言ひ、また顔をのぞき込んだ。「長生きして平和を願ひ、戦争放棄の憲法九条を守ってネ!」と、託された想。老女とは言え、女性に触られ悪い気はしなかった・・・。

帰途のバスは、真っ赤に燃えた横浜ベイブリッジの夕焼けの中を通過。下町弁で気さくな老婦人との会話を思い出しながら藤沢に帰り着いた。(おわり)

＝ドキュメンタリー映画＝

### 『9条を抱きしめて』上映会開催

江ノ電沿線九条の会 不戦兵士・市民の会



元アメリカ海兵隊員アレン・ネルソンさんが残した「本当の戦争の話と平和へのメッセージ」をDVDで観る会の企画です。戦場で人間としての心を壊された彼は、PTSD(精神的外傷)から回復した後、日本国内で1000回以上の講演をされましたが、「戦争はゲームではない」「憲法に9条があるのは奇跡だ」「戦後の日本はPTSDに罹ったままだ」等の言葉は私たちの心

元アメリカ海兵隊員アレン・ネルソンさんが残した「本当の戦争の話と平和へのメッセージ」をDVDで観る会の企画です。戦場で人間としての心を壊された彼は、PTSD(精神的外傷)から回復した後、日本国内で1000回以上の講演をされましたが、「戦争はゲームではない」「憲法に9条があるのは奇跡だ」「戦後の日本はPTSDに罹ったままだ」等の言葉は私たちの心

に響きます。感想に「安倍首相に聞かせたい」とあった通りです。2部として、不戦兵士・市民の会の白崎さんに戦場体験を語っていただきました。49名もの参加者で、会場は満席でした。

(折原 美知子)

## 六会・九条の会 9周年のつどい



2月22日「六会・九条の会」の「9周年のつどい」がひらかれました。

「ふじさわ・九条の会」から2人、「湘南台九条の会」から4名が参加し地元九条の会と併せて28人の参加となりました。法泉寺住職の酒井光雄代表世話人が挨拶された後、渡辺照子さんの「ドムラ演奏」、久保博夫さんの「いま沖縄では」と題し、沖縄の辺野古新基地反対の「県民の闘いと情勢」についての講演がありました。

## 明治九条の会で

### アニメ「字のないはがき」鑑賞



「明治地域9条の会」のつどいに25人参加。「戦後70年、70年前の子どもたち

ち、家族の繋がりを探る」をテーマに開催しました。(3月26日開催) 向田邦子の東京大空襲時の自分の体験「字のないはがき」のアニメ鑑賞、そして、保坂治男先生の戦争時代の体験、台湾少年工の実態のお話がありました。戦争時代のリアルな子ども、家族の実態を目の当たりにして、今日の戦争する国づくりにひた走る動きに「ノー」の声を挙げる場となりました。

(明治地域9条の会事務局：宮本珠江)

# 一憲法九条

## 未来につなごう

### ふじさわ・九条の会

#### 10周年記念のつどい

とき 2015年4月29日(水・祭) 13:30  
(開場 13:00 終了後ピースパレード)

ところ 藤沢市民会館小ホール  
参加費 500円(当日700円)  
文化行事～女性の和太鼓集団  
“弾”による演奏

記念講演～孫崎享氏

テーマ：憲法・集団的自衛権・アジアの安全  
藤沢・九条の会10周年アピール採択

今年は、ふじさわ・九条の会結成10年に当たります。安倍政権の下で9条改正が本格的に進められようとしています。9条の改正を許さず、戦後、わが国がめざした平和・民主主義・経済繁栄の日本を壊さない為にも10周年集会に多数お集まり下さい。

### 5. 3憲法集会 横浜臨港パーク

平和といのちと人権を！

## 5・3 憲法集会

～戦争・原発・貧困・差別を許さない～

私たちは、

「平和」と「いのちの尊厳」を基本に、日本国憲法を守り、生かします

集団的自衛権の行使に反対し、戦争のためのすべての法制度に反対します

原発廃止を求めます

平等な社会を求め、貧困・格差の是正を求めます

人権をまもり、差別を許さず、多文化共生の社会を求めます

呼びかけ人  
百月未帆 藤沢知照 池田香代子 石坂啓 上野千鶴子 大江健三郎 小山内由江子 高合恵子  
藤田昌 香川りあ 古今夕智千代 小笠野 小島隆一 早乙女馨元 森高信 伊藤久枝 藤川内親雄  
田中優子 島崎隆太郎 今村しづ丸 浜野子 橋本隆一 三上智恵 山内敏広 山口二郎



日時 2015年5月3日 13時～15時30分  
会場 臨港パーク  
横浜みなとみらい地区 藤沢駅 かなとみらい等  
お話し 大江健三郎さん 他・音楽ライブあり  
(参加料/手紙感謝あり)  
主催 平和といのちと人権を！ 5・3憲法集会実行委員会  
5・3憲法集会実行委員会 TEL: 03-3221-4668 (横浜臨港) TEL: 03-3268-9907 (藤沢臨港)  
連絡先 平和フォーラム TEL: 03-5289-8222

例年5月3日の憲法記念日に東京日比谷公会堂で実施してきた憲法集会を今年は、横浜の臨港パークで実施することになりました。東京を含め関東一円の皆さんが集

ります。ぜひ大勢ご参加下さい。

とき 5月3日 12:30～15:30  
場所 横浜臨港パーク(桜木町駅)  
お話 大江健三郎さん他、音楽ライブあり

### 10年間毎月休まず続けてきた ふじさわ・九条の会の「9の日行動」



1月から3月の9の日行動は藤沢駅サンパール広場、藤沢駅

南口で実施しました。参加者は毎回10人程度です。新しい仲間も来てくれるようになりました。上の写真は、1月の新成人者に向けたしおり配布が終わった後みんなで撮った写真です。

### <署名の報告とカンパのお礼>

今年1月のニュース発送時にお願いしたカンパには3月末までに68人の方から227500円をお寄せいただきました。会費制をとらない当会としては、大変ありがたく、これからの活動に大切に使用させていただきます。またその時同封した「九条の会」の署名は11人から184筆もお寄せいただきました。(この中には9の日行動の街頭で集めたものも含まれます)お手元に署名用紙が残っている方はどうぞご返送ください。なお「憲法九条にノーベル平和賞を」の署名も引き続き集めていますが、同じ方が2回はできませんのでご注意ください。(事務局 島田)

### =告知板=

#### 9の日行動

4月9日(木)13:30～サンパール広場  
5月9日(土)13:30～藤沢駅南口  
6月9日(火)13:30～サンパール広場

#### 10周年のつどい

4月29日(水・祭) 市民会館小ホール  
記念講演～孫崎享さん、パレード実施

#### 5・3憲法集会

5月3日(日・祭) 横浜臨港パーク

#### 2015年度全体集会

5月31日(日)14:00～市民会館第2会議室